

ボランティアコーディネート力UPセミナー

～つなげようボランティア！より良いボランティアコーディネートを目指して～

開催要項

1 趣旨

「地域共生社会」の実現に向けて、地域住民等の様々な個人や団体の参加と協働が必要不可欠であり、人と人、人と社会がつながり・支え合う取り組みであるボランティア活動の一層の推進が期待されています。このような中、地域のニーズとボランティア等をしっかりと繋いでいくボランティアコーディネーターの役割は、ますます重要になってきています。

しかし、近年では新型コロナウイルスの感染拡大によりボランティアの受け入れが難しく、ボランティア活動が停滞し、人同士のつながりが希薄化しつつあります。そのような状況で「ボランティア担当になったけど、何から始めたらいいのかわからない。」「自分達のボランティアの受入体制、このままでいいの？」など戸惑いや悩みを抱えている担当者も多いのではないのでしょうか。

そこで、本セミナーでは講義やボランティアの受け入れを行っている団体からの活動報告、参加者同士の意見交換を通して、ボランティアコーディネートに関する基礎的な知識について学ぶとともに、担当者のコーディネート力の向上やつながりづくりを図ることを目的に開催します。

2 主催 社会福祉法人 沖縄県社会福祉協議会／沖縄県ボランティア・市民活動支援センター

3 日時 令和4年10月7日（金） 13：30～17：00（受付：13：00～）

4 開催方法 オンライン（Zoom）

5 参加費 会員：3000円 非会員：5000円

※参加申込後、下記指定口座へお振り込みください。

※会員・非会員についてのお問い合わせは参加費振込前にお問い合わせください。

【銀行名】琉球銀行 石嶺支店

【口座番号】普通預金 316116

【口座名義】(福) 沖縄県社会福祉協議会 会長 湧川昌秀

【フリガナ】フク．オキナワケンシャカイフクシキョウギカイ

※振込手数料は、振込者負担となります。

※振込にあたっては、振込人名義が確認できるよう、社会福祉法人等は省略してお書きください。（フク．〇〇〇会 など）

※一旦お申し込みの上、参加費のお振り込みをいただいた場合は、一切取り消

しできませんので、予め御了承ください。

- 6 対象 (1)市町村社会福祉協議会のボランティア担当職員等
(2)社会福祉施設等のボランティア受け入れ担当職員
(3)ボランティア団体・NPOのスタッフ
(4)ボランティアコーディネータ3級検定試験合格者
(5)その他ボランティアコーディネータを実践されている方

7 定員 80人(1団体につき2名まで)

※定員に達し次第、申込受付を終了させていただきます。

※3名以上でのご参加希望の場合は申込前に本会にご相談ください。

8 申込期日 令和4年9月28日(水)

9 内容

13:00～13:30	受付
13:30～13:35	開会・オリエンテーション
13:35～14:35 (60分)	講義 「ボランティアの基礎理解とボランティアコーディネーターの役割 ～ボランティア活動者とwin winな関係を築くコーディネーションについて～」 ①ボランティアコーディネーターの役割 ②ボランティア受け入れの基本的な考え方や手法と手順 ③コロナ禍のボランティア受け入れ 講師：宮道 喜一 氏(特定非営利活動法人 まちなか研究所わくわく 事務局長)
14:35～14:40	休憩
14:40～15:10 (30分)	活動報告① 社協ボランティアセンターにおけるボランティアコーディネーターについて 「うるま市社協ボランティアセンターの活動について～優しさのたねを咲かせてつなげよう～」 報告者：赤嶺 秀幸 氏(うるま市社会福祉協議会 地域福祉課/ボランティアセンター主事)
15:10～15:40 (30分)	活動報告② 受け入れ団体におけるボランティアコーディネータについて 「こども病院におけるボランティア活動のコーディネータ」 報告者：伊波 邦子 氏(沖縄県立南部医療センター・こども医療センター ボランティアコーディネーター) コメント：宮道 喜一 氏(特定非営利活動法人 まちなか研究所わくわく 事務局長)
15:40～15:45	休憩

<p>15:45～17:00 (75分)</p>	<p>グループワーク</p> <p>「より良いボランティアコーディネートに向けた情報・意見交換会」</p> <p>① ボランティアの確保・養成について 地域の住民等からの関心を集め、活動への参加につなげるためには</p> <p>② ボランティアニーズの発掘や対応力の強化について 地域の多様なボランティアニーズをキャッチし、活動につなげるためには</p> <p>③ コロナ禍におけるボランティア受け入れについて コロナ禍でもボランティアと連携した活動を進めていくためには</p> <p>④ 継続的なボランティアの受け入れについて ボランティアがまた参加したいと思えるような活動にするためには</p> <p>※申し込み時に希望するテーマを選んでください。</p> <p>進行・まとめ：宮道 喜一氏（特定非営利活動法人 まちなか研究所わくわく 事務局長）</p>
<p>17:00</p>	<p>アンケート・閉会</p>

10 申 込

本会のホームページからお申込みください。

「受講申込入力フォーム（フォームズ）」へアクセスし、必要事項を入力の上、送信してください。

<https://www.okishakyo.or.jp/workshop/>

※ 入力画面の内容確認の際に「自分にも送信内容のコピーメールを送る。」を必ずチェックを入れてください。コピーメールからご自身で入力した内容を確認することができます。（確認メールが届かない場合、入力内容に誤りがあった場合は必ずお問合せください。）

※ 申込みフォームの情報をもとにオンライン受講に必要なアドレス（URL）、資料データをお送りしますので、事業所名・アドレス等誤りがないよう入力してください。

※ 郵送・FAX・E-mail 等での申し込みは受け付けをしております。



11 個人情報の取扱い及び「オンライン研修受講利用規約」への同意について

- ・ 申込フォームに入力された個人情報は、法令に基づく場合または本人の同意がある場合を除き、他の目的に利用することはありません。
- ・ お申し込みの際し、掲載している「本会オンライン研修受講利用規約」に同意された方を受講対象とさせていただきます。

※ 詳しくは本会ホームページの申込フォームを参照ください。

12 オンラインによるセミナー参加について

- ・ 各所属の事業所等において参加ください。
- ・ 1人につきPC1台をご用意いただき、それぞれでZoomミーティングルームへご入室ください。

- ・ オンライン参加事業所には、研修会前日までに、申込時に入力されたアドレス宛に申込事業所限定の専用アドレス（URL）をお知らせいたします。
- ・ 配信は Zoom にて行います。各事業所におけるインターネット環境の確認をお願いします。
- ※ インターネットにおいて Zoom が閲覧できる環境があれば問題ありません。タブレット端末による視聴も可能です。
なお、パソコンで Zoom を利用される場合、次の 3 つの機器が必要です。
 - ① ウェブカメラ
 - ② スピーカー（相手の声を聴くために必要です。ヘッドホンやイヤホンでも構いません）
 - ③ マイク（グループワークの際に必要です）
- ・ 事前にパソコン端末等に Zoom アプリのダウンロードをお願いします。

13 セミナー受講にあたっての留意点

- ・ 受講者は、以下のいずれに該当する行為または該当すると本会が判断する行為を行わないでください。
 - ①本会または第三者の知的財産権、肖像権、プライバシーの権利、名誉、その他の権利または利益を侵害する行為。
 - ②本セミナーの利用形態を超えて利用する行為（録画、録音、転載、撮影等）。
 - ③SNS や各種ホームページサイト上での本会または本セミナーに対する誹謗中傷や他の受講者への嫌がらせの書き込むなどの行為等、本研修会の健全な運営を妨げること。
 - ④その他本会が不適切と判断する行為。
- ※ 原則として、各事業所等のインターネット環境による不具合等に基づいた返金是对応できませんので、予め御了承ください。
- ※ 申込後に受講できない事業が生じた場合は、速やかに本会まで御連絡ください。

14 本セミナーにかかる資料の配布について

- ・ 資料については、配信アドレス（URL）のお知らせの際に併せてお送りいたします。

15 お問い合わせ・お申込み先

沖縄県社会福祉協議会・県ボランティア・市民活動支援センター（担当／前泊・大城）
〒903 - 8603 那覇市首里石嶺町 4-373-1 東棟 2 階
TEL : 098-884-4548 / FAX : 098-884-4545 E-mail : vol@okishakyo.or.jp